

## 第6学年〇組 国語科学習指導案

1 単元 情報をもとに考えをまとめて書こう

2 指導計画（11時間完了）

- |                   |   |                 |
|-------------------|---|-----------------|
| (1) 社会に目を向けて… 8時間 | } | 学習のめあて… 1時間     |
| (2) 意味をそえる言葉… 2時間 |   | 書き方の理解… 1時間     |
| (3) 漢字の広場② … 1時間  |   | 作文 … 6時間（本時3／6） |

3 本時の指導

(1) 目標

身近な社会問題について集めた情報を整理し、文章全体の組み立ての効果を考えたり、事実と考えを区別したりして書くことができる。 【ワークシートや作文の記述】（書く能力）

(2) 情報活用能力の育成について

インターネットや図書資料などから必要な情報を集め、その情報を引用したり、要約したりして整理し、自分の考えが伝わるように書くことができる。（情報活用の実践力）

(3) 準備 「創作ノート」、ワークシート

(4) 指導過程（斜体・太字…情報活用能力の育成にかかわる部分）

時間配分	学 習 活 動	指導上の留意点	評価の観点と方法
2分	1 本時のめあてを知る。	○ 構成を考えたり作文を書き始めたりすることを確認する。	
26分	2 構成を考える。 <i>(1) 集めた情報を整理する。</i>	○ <i>付せん紙に、インターネットや本、新聞などから知ったこと（青色）や、友達の考え（黄色）から、必要な情報を書き出し、ワークシートにはる。</i>	○ インターネットや図書資料などの情報を引用したり、要約したりして整理し、自分の考えが伝わるように書くことができたか、ワークシートの記述からつかむ。
	(2) 文章全体の組み立てを考える。	○ 作文に記述する順番を考えながら、付せん紙を並び替え、自分の考えを緑の付せん紙に書き込ませる。	
15分	3 作文に記述する。	○ 友達の考えを取り入れたり、事実と考えを区別したりすることを確認し、文末表現の書き方に注意させる。	○ 事実と考えを区別したりして書くことができたか、作文の記述からつかむ。
2分	4 次時の予定を知る。	○ 次時は、下書きを書き上げ、見直しすることを伝える。	